



重点施策

5

SDGs 推進都市

UP

「いまりSTEP UPプロジェクト」を推進するためには、プロジェクトを支える人材の確保と多様な世代の連携が不可欠であり、これを基盤としながら、移住・定住を促進するための施策の展開や脱炭素社会の構築など、SDGsの推進により、若者が希望を持って暮らすことができる、豊かで活力のある「未来につながる持続可能都市」を目指します。

市のすべての事業をSDGsの17のゴールと結び付け、まずは、職員の意識改革と市民への啓発に取り組めます。

また、2050年(令和32年)のカーボンニュートラルの実現に向け、省エネ活動の啓発をはじめ、環境負荷低減に向けた取組を進め、脱炭素社会の構築に努めます。

さらに、持続可能な伊万里市づくりを進めるため、市内企業の大型投資を受けた人口減少対策として、UIターン者への支援の拡充や移住プロモーション活動の強化をはじめ、市外の若者のまちづくり活動への参加による関係人口の拡大など、移住・定住を促進する施策の強化を図ります。

そのほか、新型コロナウイルス感染症対策として市民の命と健康を守る取組の継続をはじめ、散弾銃射撃場の鉛汚染対策の実施や、高齢者が元気に活躍できる地域づくりの推進のほか、市街地の一体的な開発として、市民会館跡地における高齢者や子育て支援などの機能を集約し複合化した施設の整備の検討など、豊かで活力のある誰一人取り残さない社会の実現のため、伊万里市版SDGsの推進を図ります。

● 取組事例

① 職員の意識改革と市民への啓発

- すべての事業のSDGsへの結び付け
- 市の部署ごとのSDGs宣言の実施
- 17のゴールをテーマにしたトライアル事業の実施
- 人口減少対策の推進と地域課題の解決に向けた研究

② 脱炭素社会の構築

- カーボンニュートラルの実現に向けた取組の推進
- 再生可能エネルギーの普及・啓発
- 省エネ活動の啓発と実践活動の促進
- 佐賀大学海洋エネルギー研究所の活動の市民への周知
- 照明のLED化や電気自動車等低公害車の導入など環境負荷軽減につながる取組

③ 移住・定住施策の強化

- 移住相談会の開催や移住情報の発信など移住プロモーション活動の強化
- 移住支援金等の活用によるUIターン移住者への支援
- 市外の若者へのまちづくり活動についての情報発信や参加機会の創出
- あらゆる機会を捉えた関係人口の創出
- 企業との連携による事業所のワーク・ライフ・バランスや男性の育児休業取得などの促進

④ 伊万里市版SDGsの推進

- 新型コロナウイルス感染症対策の推進
- 散弾銃射撃場の鉛汚染対策の実施
- 高齢者いきいき伊万里プランなど高齢者が元気に活躍できる地域づくりの推進
- 複合化施設の整備による市街地の一体的開発の検討
- 高校生をはじめとした若い世代の意見を取り入れたまちづくりの推進
- 地域社会全体での地域文化財の総合的な保存・活用のための文化財保存活用地域計画の策定

● まちづくりの指標

No.	指 標	単位	実績値	目標値 (R8)
1	SDGs (持続可能な開発目標) を知っている市民の割合	%	43.4 (R3)	60.0
2	いまり暮らしスタート支援金等を活用した転入者数	人	11 (R3)	696 (累計)
3	高齢者に対する支援が充実していると「思う」、「どちらかといえば思う」人の割合	%	41.5 (R3)	58.0

